

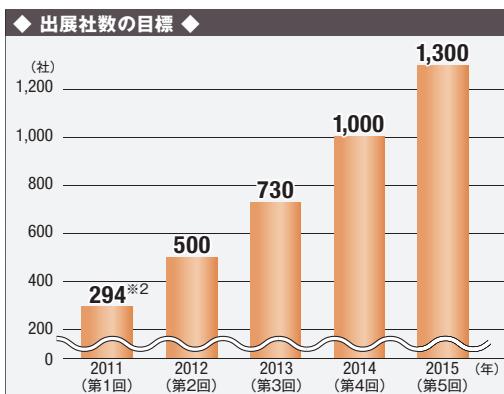
1 注目のバイオフォトニクスをテーマに加え、開催!

前回の「メディカルフォトニクス」のテーマに加え、医療のみならず、生体科学、創薬研究にも関連する「バイオフォトニクス」のコンセプトを追加。さらに多くの技術者・研究者を本展に動員します。医療機器メーカー、バイオ・創薬研究者、大学・学会関係者に、製品・技術を売込む絶好の機会となります。

■ 前回来場企業 (一部抜粋、企業名50音順)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 旭化成クラレメディカル(株) アロカ(株) (株)医学生物学研究所 (株)医器研 (株)池田理化 ウシオ電機(株) エア・ウォーター(株) オムロンヘルスケア(株) オリンパスメディカルシステムズ(株) (財)かずさDNA研究所 | <ul style="list-style-type: none"> (株)カネカメディックス キヤノン(株) コニカミノルタヘルスケア(株) (株)細胞科学研究所 GEヘルスケア・ジャパン(株) シーメンス(株) シスメックス(株) (株)島津製作所 ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) (株)生体分子計測研究所 | <ul style="list-style-type: none"> (株)生物資源応用研究所 積水化学工業(株) 大研医器(株) (株)タニタ (株)DSファーマバイオメディカル テルモ(株) 東海光学(株) 東芝メディカルシステムズ(株) (株)トプコン ニプロ(株) | <ul style="list-style-type: none"> 日本光電工業(株) パナソニックヘルスケア(株) (株)日立製作所 フクダ電子(株) 富士フイルム(株) ベックマン・コールター(株) HOYA(株) 三菱化学メディエンス(株) (株)横河電機 |
|---|--|--|---|
- など

2 日本最大 500社^{※1}が 出展!



本展は日本最大の光・レーザー総合技術展Photonix (フォトニクス) 内で開催。世界中の業界関係者と効率的にビジネスができる場として2012年は500社、2015年には1,300社が出展するアジア最大の専門展となります。



※1 Photonix内 併催展合計 ※2 実績

3 国内、海外から 30,000名^{※3}が 来場!

医療機器・研究支援機器の開発者、バイオ・創薬研究者をはじめ国内外から有力ユーザーが来場。商談・技術相談の絶好の機会です。 ※3 併催展を含む、予定。前回2011年は16,078名。

前回来場者の声 (来場者アンケートより一部抜粋)

この他にも多くの方が本展に来場し、製品を導入しています。

<p>(株)ベアーメディック 開発部</p> <p>以前から検討していたレーザー関連企業と商談。見積りを依頼し、サンプルテストまで済んだ。これから価格交渉だが、おそらく3,000万円ほどの導入となる見込み。</p>	<p>オリンパス(株) システム事業推進部</p> <p>光ファイバ、光源などを主に見て回った。新製品があるブースにはなるべく立寄るようにしている。まずは数十万円ほどの試作発注になる予定。</p>	<p>HOYA(株) R&D センター</p> <p>内視鏡の光学設計などに使う、ソフトウェア、解析ツールに関して商談を行った。後日の訪問を依頼し、現在も導入検討中。製品の実演を行っている企業とは商談を進めやすい。</p>
---	--	--

来場者数の原則

来場者数の発表に対する 基本理念

1. 来場者数の水増しをせず、正直に発表します。これは出展企業に対する義務であると考えます。
2. 数字の水増しは、見本市の内容の偽装であり、出展企業に対する詐欺行為であると考えます。
3. 見本市の終了直後に、来場者数だけでなく、「集計方法」も厳密に文書で発表します。

数え方の三大原則

1. 会場に来場し、登録の際に受付で提出された名刺1枚を、1名と数えます。
2. 一度登録した人が会期中に何度来場しても、1名としてしか数えません。
3. 出入口を通過するたびに集計機械などで数える方法は、実質上の水増しと見なします。したがって、そのような集計方法は採用しません。

メディカル、バイオ分野における
貴社ビジネス拡大のために **ぜひご出展ください**